

# 中国文学史資料選

[古典篇]

前野直彬 今西凱夫 編

獨  
猶  
出  
一  
室  
更  
無  
人  
惟  
有  
乳  
下  
孫  
母  
未  
去  
出  
入  
無  
字  
裙

吏呼一何怒婦啼一何苦聽婦前致詞  
一男附書至二男新戰死存者且偷生  
更無人惟有乳下孫有孫母未去出入無字裙  
備晨炊夜久語聲絕如聞泣幽咽天明登前途

## 婚別

君行  
結  
免  
附  
麻  
引  
蔓  
故  
不  
長  
嫁  
女  
與  
征  
夫  
不  
如  
奔  
路  
傷  
子  
席  
不  
煖  
君  
牀  
暮  
婚  
晨  
告  
別  
無  
乃  
太  
匆  
忙  
遠  
守  
邊  
赴  
河  
陽  
妾  
身  
未  
分  
明  
何  
以  
拜  
姑  
媵

前野直彬  
今西凱夫 編

中国文学史資料選  
〔古典篇〕

東京大学出版会

前野直彬 (まえの・なおあき)

1920年 東京に生れる  
1947年 東京大学文学部卒業  
1968年 東京大学文学部教授  
現 在 東京大学名誉教授

今西凱夫 (いまにし・よしお)

1932年 大阪に生れる  
1965年 東京大学文学部卒業  
現 在 日本大学文理学部助教授

中国文学史資料選 [古典篇]

---

1989年3月25日 初版

[検印廃止]

編者 前野直彬 ©  
今西凱夫

発行所 財団法人 東京大学出版会

代表者 菅野卓雄

113 東京都文京区本郷7-3-1 東大構内  
電話 (811) 8814・振替東京6-59964

印刷所 平文社印刷株式会社

製本所 永沢製本所

---

ISBN 4-13-082041-9

## 凡例

一、本書は、中国の古典文学を代表する二七九作品、三〇二例を全抄録した。作品の選択にあたっては、原則として前野直彬編『中国文学史』（東京大学出版会）の第一章（先秦）から第八章（清）、すなわち古典文学に属する部分の記述に従った。第九章（近現代）については、別途の企画として考えたい。

一、本書の構成は、I 詩・詞、II 文、III 小説・戯曲の三つのジャンルに大別し、それぞれについて時代順に作品を配列してある。ただし、前記の『中国文学史』の記述に依った結果として、各時代の中における配列順は、必ずしも作品の成立年代どおりではない。また例えば詩・詞の中で宋代までの詩の挙例の後で、あらためて唐代からの詞の例を挙げるなどの、時代の前後もある。ジャンルの部別についていえば、秦・漢の古楽府は詩・詞に、秦・漢の辞賦と歴史文学は文に、南北朝の辞賦と駢文は一括して文に、それぞれ分類した。また『中国文学史』ではまとめて記述している明と清の詩文については、詩と文とに振り分けてある。

一、原文には句読点を付し、訓読のための返り点などは用いていない。なお読解のため簡単な語注を付したが、紙数の制限のため、地名等は原則として注を省略した。

目次

凡例

I 詩・詞

	先秦〔韻文〕			
	・詩經大序	3		
	桃夭（詩經・周南）	3		
	騶虞（詩經・召南）	3		
	氓（詩經・衛風）	3		
	君子于役（詩經・王風）	4		
	七月（詩經・豳風）	4		
	鹿鳴（詩經・小雅）	4		
	離騷（楚辭）		屈原	4
	九歌湘夫人（楚辭）		屈原	4
	漁父（楚辭）		屈原	5
	高唐賦		宋玉	5
	漢〔古樂府〕			
	古詩十九首 其一／其十四			6
	古詩			6
	戰場南			6

薤露				招隱詩 其一	左思	11
蒿里			7	遊仙詩 其四	郭璞	12
東門行			7	遊西池	謝混	12
焦仲卿妻〈孔雀東南飛〉			7	過始寧墅	謝靈運	12
魏·晉·南北朝〈詩〉				石壁精舍還湖中作	謝靈運	12
· 典論論文	曹丕	8		飲酒 其五／其七	陶淵明	12
苦寒行	曹操	8		讀山海經 其一	陶淵明	13
白馬篇	曹植	8		歸園田居五首 其一	陶淵明	13
野田黃雀行	曹植	8		還都道中作	鮑照	14
七哀詩	王粲	9		情人碧玉歌 其一	孫綽	14
飲馬長城窟行	陳琳	9		桃葉歌 其一	王獻之	14
詠懷詩 其一	阮籍	10		子夜歌		14
贈秀才入軍 其四	嵇康	10		子夜四時歌		14
情詩 其二	張華	10		企喻歌		14
赴洛道中作 其一	陸機	10		折楊柳枝歌辭		15
悼亡詩 其一	潘岳	10		瑯琊王歌		15
雜詩 其一	張協	11		紫騮馬歌辭		15

木蘭詩			15	杜少府之任蜀州	王勃	19
玉階怨	謝朓	16	從軍行	楊炯	19	
遊東田	謝朓	16	長安古意	盧照鄰	19	
之宣城出新林浦向板橋	謝朓	16	帝京篇	駱賓王	20	
· 宗經（文心雕龍）	劉勰	16	感遇詩 其二	陳子昂	20	
· 明詩（文心雕龍）	劉勰	16	登幽州臺歌	陳子昂	20	
· 魏陳思王植（詩品）	鍾嶸	17	出塞	王昌齡	20	
奉和詠舞	徐陵	17	閨怨	王昌齡	20	
詠懷	庾信	17	營州歌	高適	20	
玉樹後庭花	陳叔寶	17	胡笳歌、送顏真卿使赴河隴	岑參	20	
唐（詩）			登鸛鵲樓	王之渙	21	
人日思歸	薛道衡	18	黃鶴樓	崔顥	21	
野望	王績	18	鹿柴	王維	21	
入朝洛堤步月	上官儀	18	九月九日憶山東兄弟	王維	22	
渡湘江	杜審言	18	送元二使安西	王維	22	
古意	沈佺期	18	望洞庭湖贈張丞相	孟浩然	22	
屬從登封途中作	宋之問	18	春夜洛城聞笛	李白	22	

宣州謝朓樓餞別校書叔雲	李白	22	暮過山村	賈島	27
秋浦歌 其十五	李白	22	雁門太守行	李賀	28
古風 其二十六	李白	22	神絃曲	李賀	28
兵車行	杜甫	23	江雪	柳宗元	28
石壕吏	杜甫	24	南礪中題	柳宗元	28
新婚別	杜甫	24	新樂府〈賣炭翁〉	白居易	28
秋興 其一	杜甫	24	琵琶行	白居易	29
詠懷古跡 其二	杜甫	24	竹枝詞 其四	劉禹錫	29
賊退示官吏	元結	25	江南春絕句	杜牧	30
新年作	劉長卿	25	泊秦淮	杜牧	30
自鞏洛舟行入黃河卽事、寄府縣僚友	韋應物	26	無題〈相見時難別亦難〉	李商隱	30
歸鴈	錢起	26	錦瑟	李商隱	30
妾薄命	張籍	26	商山早行	溫庭筠	30
田家行	王建	26	送別	魚玄機	31
秋懷詩 其二	韓愈	26	橡媪歎	皮日休	31
左遷至藍關示姪孫湘	韓愈	27	寒山詩〈杳杳寒山道〉	寒山	32
連州吟	孟郊	27			

				宋·金〈詩〉	
	代意	楊億	32	五月十一日夜且半、夢從大賀親征、 盡復漢唐政地。∴	陸游
	山園小梅 其一	林逋	32	臨安春雨初霽	陸游
	村行	王禹偁	32	清遠店	范成大
	悼亡 其二	梅堯臣	32	四時田園雜興 春日田園雜興∴ 其三	范成大
	秀叔頭虱	梅堯臣	33	道旁店	楊萬里
	水谷夜行、寄子美聖俞	歐陽脩	33	秋色	趙師秀
	覽照	蘇舜欽	33	處州蒼嶺	翁卷
	明妃曲	王安石	34	市舶提舉管仲登飲于萬貢堂有詩	戴復古
	新城道中 其一	蘇軾	34	北山作	劉克莊
	題西林壁	蘇軾	34	·滄浪詩話	嚴羽
	澄邁驛通潮閣 其二	蘇軾	34	正氣歌	文天祥
	寄黃幾復	黃庭堅	34	哭所知	謝翱
	夜發分寧寄杜澗叟	黃庭堅	35	岐陽 其二	元好問
	次韻李節推九日登南山	陳師道	35	壬辰十二月車駕東狩後卽事 其二	元好問
	登岳陽樓 其一	陳與義	35	續小娘歌 其九	元好問
遊山西村		陸游	35		

## 唐·五代·宋（詞）

憶江南	劉禹錫	40	清平樂	黃庭堅	44
菩薩蠻	溫庭筠	40	鵲橋仙	秦觀	44
更漏子	溫庭筠	40	青玉案	賀鑄	44
菩薩蠻	韋莊	40	少年遊感舊	周邦彥	44
浣溪沙	李煜	40	花犯梅花	周邦彥	45
烏夜啼	李煜	40	燕山亭見杏花作	趙佶	45
浪淘沙	李煜	41	聲聲慢	李清照	46
謁金門	馮延巳	41	摸魚兒 淳熙己亥、自湖北……	辛棄疾	46
浣溪沙	晏殊	41	好事近 漁父辭	朱敦儒	46
蝶戀花	歐陽脩	42	暗香	姜夔	46
雨霖鈴	柳永	42	雙雙燕 詠燕	史達祖	47
定風波	柳永	42	風入松	吳文英	47
天仙子 時爲嘉禾小倅、以病眠不赴府會	張先	42	阮郎歸	張炎	48
蘇幕遮	范仲淹	43	慶清朝 榴花	王沂孫	48
念奴嬌 赤壁懷古	蘇軾	43	元（詩）		
卜算子 黃州定惠院寓居作	蘇軾	44	西域河中十詠 其三	耶律楚材	48
			辛巳中秋旅亭獨坐	劉因	48

紀舊遊	趙孟頫	49	登太白樓	王世貞	52
月黑	袁桷	49	清〈詩〉		
李老谷	虞集	49	舟行	錢謙益	53
二杏	范梈	49	丙申春、就醫秦淮、寓丁家水閣、浹		
小臨海曲 其一	楊維禎	50	兩月。臨行、作絕句三十首。…其三	錢謙益	53
成配	楊維禎	50	圓圓曲	吳偉業	53
雨晴	倪瓚	50	悼亡 其四	顧炎武	54
病中雜詠 其二	薩都刺	50	通州望海	屈大均	54
鼎湖哀	薩都刺	50	秋柳 其一	王士禛	54
明〈詩〉			江上	王士禛	54
青邱子歌	高啓	50	鴛鴦湖權歌 其四十一	朱彝尊	54
涼州臺	高啓	51	渡百里湖	查慎行	54
古戍	劉基	51	宿遷	厲鶚	55
游嶽麓寺	李東陽	52	逃荒行	鄭燮	55
寫懷寄僧	沈周	52	隨園雜興	袁枚	56
泰山	李夢陽	52	阿珍	袁枚	56
于郡城送明卿之江曲	李攀龍	52	歲暮到家	蔣士銓	56

端陽相州道中

張問陶

56

點絳脣 夜宿臨洛驛

陳維崧

57

雜詩。己卯自春徂夏在京師作。得

賣花聲 雨花臺

朱彝尊

58

十有四首。其一

龔自珍

56

浣溪沙 奔牛道中初晴

厲鶚

58

己亥雜詩 其百二十五

龔自珍

56

憶秦娥

黃景仁

58

日本雜事詩 其二十五

黃遵憲

56

卜算子

蔣春霖

58

清(詞)

長相思 山一程

納蘭性德

57

## II 文

先秦(散文)

春秋左氏傳 莊公十年

62

論語 學而

墨子 公輸

63

論語 述而

孟子 梁惠王上

63

論語 顏淵

孟子 離婁下

64

論語 泰伯

莊子 逍遙遊

64

論語 微子

莊子 應帝王

64

書經 酒誥

莊子 秋水

65

老子 第八十章				登樓賦	王粲	70
荀子勸學篇				蘭亭集序	王羲之	70
韓非子內儲說上				歸去來辭	陶淵明	71
韓非子外儲說左上				別賦	江淹	72
漢〈辭賦〉				答謝中書書	陶弘景	72
大風歌	劉邦	66		哀江南賦	庾信	73
秋風歌	劉徹	66		唐〈古文〉		
弔屈原賦	賈誼	67		進學解	韓愈	74
歸田賦	張衡	67		雜說 其四	韓愈	74
漢〈歷史文學〉				送董邵南遊河北序	韓愈	75
史記項羽本紀	司馬遷	67		至小丘西小石潭記	柳宗元	76
史記淮陰侯列傳	司馬遷	68		捕蛇者說	柳宗元	76
史記刺客列傳	司馬遷	69		宋〈古文〉		
漢書蘇武傳	班固	69		岳陽樓記	范仲淹	77
論衡自紀篇	王充	69		醉翁亭記	歐陽脩	77
魏晉南北朝〈辭賦／駢文〉				墨池記	曾鞏	79
洛神賦	曹植	70		讀孟嘗君傳	王安石	80

留侯論

蘇軾

80

滿井游記

袁宏道

83

記承天寺夜遊

蘇軾

80

湖心亭看雪

張岱

84

金石錄後序

李清照

81

清〈文〉

指南錄後序

文天祥

82

左忠毅公逸事

方苞

84

明〈文〉

登泰山記

姚鼐

85

蘭相如完璧歸趙論

王世貞

82

哀鹽船文

汪中

85

項脊軒志

歸有光

82

病梅館記

龔自珍

86

### III 小說・戲曲

魏・晉・南北朝〈小說〉

世說新語 王子猷居山陰

劉義慶

95

搜神記 三王墓

干寶

91

笑林 嚙鼻

95

搜神記 韓憑夫婦

干寶

92

唐〈小說〉

搜神後記 白水素女

陶淵明

92

霍小玉傳

蔣防

95

幽明錄 阮德如

劉義慶

94

李娃傳

白行簡

96

博物志 八月浮槎

張華

94

鶯鶯傳

元稹

97

世說新語 華歆王朗

劉義慶

94

南柯太守傳

李公佐

98



## 『中国文学史』 対照目次

漢数字は『中国文学史』の、洋数字は本書のページを示す。

## 第一章 先秦

## 一 韻文……………3

『詩經』召南・騶虞 小雅・鹿鳴 周南・桃夭 王風・君子于役 豳風・七月 衛風・氓 大序(二〇一) 3

屈原『離騷』九歌・湘夫人 漁父(二四一五) 4 宋玉『高唐賦』(一五) 4

## 二 散文……………61

『論語』学而而述而 顏淵 泰伯 微子(六) 61 『書經』酒誥(一八) 62 『春秋左氏伝』莊公十年(三〇)

63 『墨子』公輸(三) 63 『孟子』梁惠王上 離婁下(三) 64 『莊子』逍遙遊 応帝王 秋水(三)

64 『老子』第八十章(三) 65 『荀子』勸学篇(四) 66 『韓非子』内儲説上 外儲説左上(二五) 66

## 第二章 秦・漢

## 一 辞賦……………66

高祖『大風歌』(三) 66 武帝『秋風歌』(三) 66 賈誼『弔屈原賦』(三) 67 張衡『帰田賦』(三七) 67

## 二 歴史文学……………67

司馬遷『史記』項羽本紀 淮陰侯列伝 刺客列伝(三六四) 67 班固『漢書』蘇武伝(四三) 69 王充

『論衡』自紀篇(四) 69

三 古樂府……………6

古詩十九首(五) 6 古詩(五) 6 戰城南(五) 6 薤露(五) 6 蒿里(五) 7 東門行(五) 7

焦仲卿の妻(五) 7

第三章 魏・晋・南北朝

一 辭賦……………70

王粲『登樓賦』(五) 70 陶淵明『歸去來辭』(六) 70 庾信『哀江南賦』(六) 73 江淹『別賦』(六) 72

二 駢文……………70

曹植『洛神賦』(六) 70 王粲『登樓賦』(三) 70 陶弘景『答謝中書書』 72

三 詩……………8

曹丕『典論』論文(六) 8 曹操『苦寒行』(六) 8 陳琳『飲馬長城窟行』(六) 9 曹植『白馬篇』野

田黃雀行(六) 8 王粲『七哀』(六) 9 嵇康『贈秀才入軍』(六) 10 阮籍『詠懷詩』(六) 10 張

華『情詩』(六) 10 陸機『赴洛道中作』(六) 10 潘岳『悼亡詩』(六) 10 張協『雜詩』(六) 11 左思『招

隱詩』(六) 11 郭璞『遊仙詩』(七) 12 王羲之『蘭亭集序』(七) 70 謝混『遊西池』(七) 12 謝靈運『

過始寧墅』石壁精舍還湖中作(七) 12 陶淵明『飲酒』讀山海經 歸園田居(七) 12 鮑照『還

都道中作』(七) 14 孫綽『情人碧玉歌』(七) 14 王獻之『桃葉歌』(七) 14 子夜歌(七) 14 子夜四

時歌(七) 14 企喻歌(七) 14 折楊柳歌辭(七) 15 瑯琊王歌(七) 15 紫駟馬歌辭 15 木蘭詩

(七) 15 謝朓『玉階怨』遊東田 之宣城出新林浦向板橋(七) 16 劉勰『文心雕龍』宗經 明詩